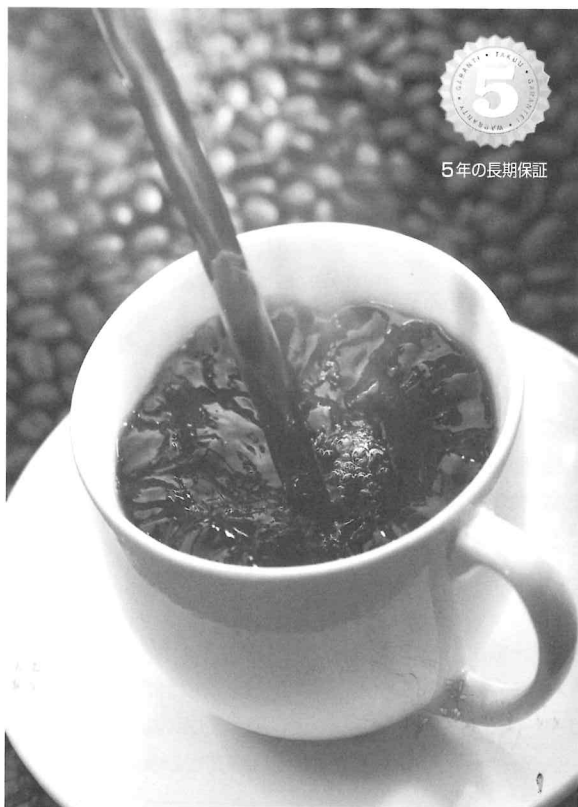


HANDMADE  
**MOCCAMASTER**

**KBGC741 AO / CUP-ONE 取扱説明書**

この度はお買上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。



**TECHNI  
VORM**

## テクニフォルム社とモカマスターについて

世界で信頼され、愛用されているテクニフォルム・モカマスター  
テクニフォルム社の工場はオランダの中心部アメルンゲンにあり、  
ドイツ・イタリア・イギリス・アメリカ・オーストラリア・台湾など世界  
各国のお客様に製品を供給しております。

会社の創始者でありデザイナーでもあるジェラルド・クレメント・ス  
ミットの哲学は、高品質で耐久性に優れた信頼できる製品を作るこ  
とであり、1964年の創立以来世界のフィルターコーヒーのマーケッ  
トリーダーとしてゆるぎない地位とブランドを確立してきました。  
現在も、最高品質の素材とパーツのみを使用して一台ずつ手作業  
で組み立てられ、抽出テストを経たのちに出荷されています。省エ  
ネルギーと製品のリサイクル可能率を重視する設計思想も、テクニ  
フォルム社の今日までの発展に大きな役割を果たしてきています。

### 権威あるコーヒー協会が認める品質と性能

テクニフォルム・モカマスターの先進のコーヒー抽出技術は、ヨーロ  
ップとアメリカのスペシャルティコーヒー協会 (SCAA・SCAE)、ヨー  
ロピアン コーヒー・ブリューイングセンター (ECBC / ノルウェーコー  
ヒー協会) の品質認証を取得しています。モカマスター本体に貼附  
されているラベルは、抽出性能のみならずユーザーの視点からの  
耐久性、操作性などを含む厳しい総合審査に合格した「パーフェクト  
カップ・オブ・コーヒー」製品のみ与えられるラベルとして広く知ら  
れています。

●スペシャルティコーヒー協会は、協会が定める評価基準10項目(香  
り・コク・酸味・フレーバー・余韻・甘さ・バランスなど)を採点し、合計  
80点を超えたコーヒーをスペシャルティコーヒーとして認定します。

●ECBCは、コーヒーメーカーの品質、抽出性能と構造、操作性の検  
定試験機関として右記のような  
厳しい基準を設定しています。  
モカマスターはその基準に合格  
し、認証マークの使用が許可さ  
れている優れた製品です。

- 水温 ————— 90~98°C
- 抽出温度 ————— 92~96°C
- コーヒー温度 ——— 80~85°C
- 抽出開始までの時間 — 約40秒
- 抽出終了までの時間 — 約6分



Gerald-Clement Smit  
Founder of the company  
designer of the products



ECBC 認証マーク







SCAE 認証マーク



SCAA 認証マーク

安全上のご注意 — 必ずお読みください

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための重要な内容を記載しています。  
 次の内容(表示・図記号)を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明		<b>警告</b>	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症①を負うことが想定されること」を示します。	図記号の説明		<b>禁止</b>	これは、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに文章で示します。
		<b>注意</b>	「取り扱いを誤った場合、使用者が障害②を負うことが想定されるか、または物的損害③の発生が想定されること」を示します。			<b>指示</b>	これは、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに文章で示します。

① - 重症とは、失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るもの、及び治療のため入院や長期の通院を余儀なくされる状態を指します。  
 ② - 障害とは、治療のため入院、長期の通院を要さない程度のけが・やけど・感電などを指します。③ - 物的損害とは、家屋・家財及び家電・ペットなどに係る拡大損害を指します。

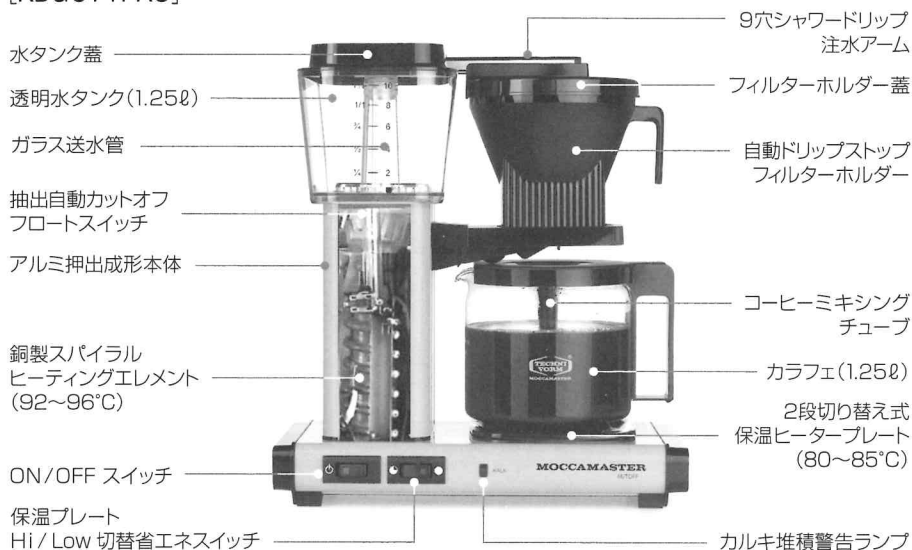
 <b>警告</b>			
 <b>指示</b>	<b>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。</b> 感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。	 <b>分解禁止</b>	<b>分解・修理・改造をしない。</b> 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。
 <b>指示</b>	<b>定格15A以上のコンセントを単独で使用する。</b> 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。	 <b>水ぬれ禁止</b>	<b>水につけたり、水をかけたりしない。</b> ショート・感電の恐れがあります。
 <b>指示</b>	<b>電源プラグの刃(プラグの先端)及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く。</b> 火災の原因になります。	 <b>ぬれ手禁止</b>	<b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。</b> 感電やけがをすることがあります。
 <b>禁止</b>	<b>電源コードを傷つけない。</b> 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。	 <b>接触禁止</b>	<b>蒸気口に手を触れない。</b> やけどをすることがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。
 <b>禁止</b>	<b>交流100V以外では使用しない。</b> 火災・感電の原因になります。	 <b>禁止</b>	<b>子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない。</b> やけど・感電・けがをすることがあります。
 <b>禁止</b>	<b>サーバーなしで使用しない。</b> やけどをすることがあります。	 <b>禁止</b>	<b>電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。</b> 感電・ショート・発火の恐れがあります。

⚠ 注意

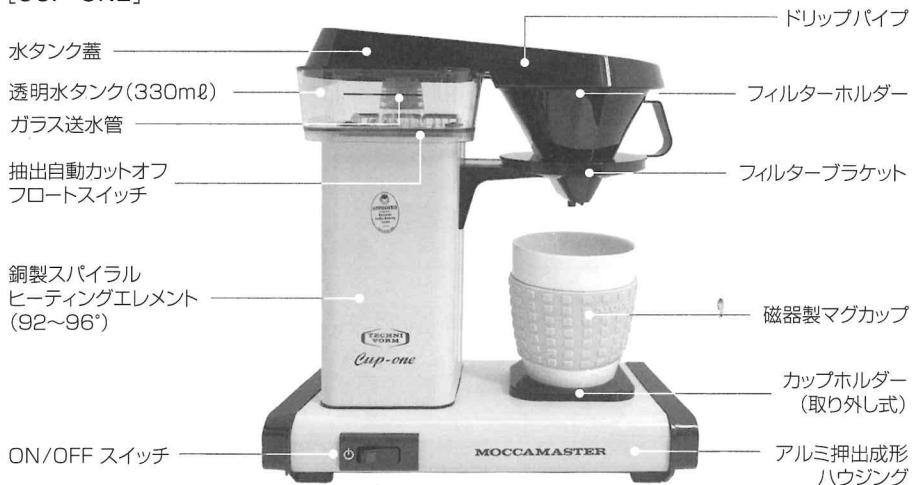
 <p>お手入れのときは電源プラグをコンセントから抜く。 電源プラグを感電・ショートの原因になります。 抜く</p>	 <p>抽出中はサーバーを外さない。 やけどの原因になります。 禁止</p>
 <p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 電源プラグをけが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 抜く</p>	 <p>空焚きはしない。 保温時以外に、水タンクに水を入れずに通電すると故障の原因になります。 禁止</p>
 <p>電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを持たず電源プラグ本体を持って抜く。 電源プラグ本体コードを持って抜くとコードが破損し、火災・感電の原因になります。 を持って抜く</p>	 <p>他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない。 蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。 禁止</p>
 <p>異常・故障時には直ちに使用を中止する。 発煙・発火・感電・やけど・けがの恐れがあります。 指示</p>	 <p>水タンクに水以外のものを入れない。 牛乳・酒・コーヒーなど水以外のものを入れると故障の原因になります。 禁止</p>
 <p>続けてコーヒーを作る場合はメインスイッチを「OFF」にして、5分以上待つ。 指示 本体が熱いうちに給水したり動かしたりすると、蒸気や熱湯でやけどやけがの恐れがあります。</p>	 <p>サーバーを直火にかけたり電子レンジで使用しない。 割れたり、取っ手が変形したり、金属部から火花が飛び散る原因になります。 禁止</p>
 <p>お手入れは冷えてから行う。 指示 高温部に触れ、やけどの恐れがあります。</p>	 <p>サーバーは、落としたり、硬いものにぶつけたりしない。 傷つくと破損しやすくなります。もし割れた場合は、取り除くときに手を切らないよう十分ご注意ください。 禁止</p>
 <p>使用中や使用直後は高温部に手を触れない。 接触禁止 やけどやけがの原因になります。</p>	 <p>サーバーが熱いうちに水の中に入れて、水をかけたり、ぬれた場所に置かない。 禁止 ガラスが割れてけがの原因になります。</p>
 <p>不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。 禁止 火災の原因になります。</p>	 <p>壁や家具の近くで使用しない。 禁止 蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。</p>
 <p>コーヒーの抽出中や保温中は本体を動かさない。 禁止 やけどやけがの原因になります。</p>	 <p>水にぬれた場所では使用しない。 禁止 感電の原因になります。</p>

## KBGC741 AO / CUP-ONE — 各部の名称

### [KBGC741 AO]



### [CUP-ONE]



モカマスターは、コーヒー豆の旨味と香りを最大限に引き出そうとすることこだわりから生まれた、深い味わいをお楽しみいただけるコーヒーメーカーです。ハンドドリップに劣らない本格的な美味しさを抽出するために、様々な優れた機能が備わっています。

### ●自動ドリップストップフィルターホルダー

抽出終了後にカラフェを外しても液垂れしません。

### ●自動電源シャットオフ

抽出終了後スイッチを切り忘れても、2時間後に電源は自動的にOFFになります。

### ●保温ヒーター切替スイッチ

保温時の電気エネルギーを節約し、コーヒーが煮詰まらずに適温(80~85°C)を保つヒーター用スイッチです。

### ●コーヒーミキシングノズル

カラフェにドリップされるコーヒーを自動的に攪拌して温度と風味を均一に保つ、蓋と一体化したモカマスター独自のミキシングノズルです。

### ●高性能スパイラル銅製ヒーター

モカマスターの心臓部となるヒーターには熱伝導に優れた銅を使用していますので、立ち上がり早く、短時間で理想的な高温抽出を行います。

### ●9穴シャワードリッパーーム

9つの穴によって熱湯とコーヒー粉のウエットング効率が高まり、断続的にドリップされる熱湯が、コーヒー豆本来の香りと風味を抽出します。

### ●カルキ堆積警告ランプ

水道水に含まれるカルシウムが本体内部に付着・堆積し、抽出性能に影響をおよぼす場合があります。その防止のために、堆積が限界に達すると警告ランプが点灯します。

### ●丈夫なアルミ本体構造

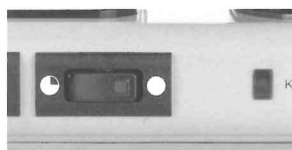
独自の押出成形素材の使用により、水に強く傷が付きにくいので、長期間安心してご使用になります。

### ●5年の品質保証

オランダ工場の熟練工により手作りされた製品は、1台ごとに抽出テストを実施後に出荷されます。その堅牢さと安定した性能から、5年の長期保証を実現しました。



自動ドリップストップフィルターホルダー



保温ヒーター切替スイッチ / カルキ堆積警告ランプ



コーヒーミキシングノズル



スパイラル銅製ヒーター



9穴シャワードリッパーーム

[ご使用の前に] 始めて使用する時と長時間使用していなかった場合は、コーヒーを入れずに水だけを入れ、スイッチをONにして1～2回内部を洗うことをお勧めします。

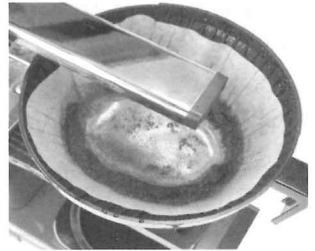
1. スイッチが OFF の位置になっていることを確認します。
2. 9穴注水アームを水タンク中央のガスケット(白色)に取り付けます。
  - アームの取り付け穴をガスケットに合わせ、少し力を入れて止まるまで押し込みます。
3. 水タンクに、新鮮な冷水をコーヒーの量に合わせたレベルまで注ぎます。
  - カップ数と水の容量が表示されています。1カップの容量は125ccです。
4. フィルターホルダーに付属の紙フィルター #4をセットします。(P8 参照)
  - 市販のフィルターの場合は1×4サイズをご使用ください。
5. コーヒーは、水1ℓに対し60gの比率でフィルターに入れます。
  - 水タンクの目盛り2カップ(125cc)につき、コーヒーは15gが適量です。この比率はEC-BC (P1参照)が規定する美味しいコーヒーを抽出するためのゴールデンルールとして広く知られてます。使用するコーヒーの挽き具合は中挽き、焙煎度は中煎りが標準ですが、お好みによりいろいろお試しください。
  - ゴールドメッシュフィルターを使用する場合は下記にご注意ください。  
コーヒーの油脂分が残るため、洗浄が不十分だとメッシュが詰まりやすくなります。その結果、フィルターにコーヒーが溢れる原因になります。
6. 注水アームがフィルターホルダーの中心になるよう調整します。
7. カラフェを保温プレートにセットします。
  - 保温プレートの中心にカラフェを置きます。位置がずれると自動ドリップストップが機能しないことがありますのでご注意ください。
8. 電源スイッチを ON に入れます。
  - 赤いライトが点灯し、水を加熱するメインヒーターとカラフェのコーヒーを煮詰まらずに適温で温める独立回路の保温用ヒーターが同時に起動して抽出が開始されます。(次ページへ)

**[保温スイッチ]**

- 通常は Hi (65W) にセットして使用します。但し、6カップ以下の量のコーヒーを保温する場合は Low (48W) にセットします。
- 保温温度は80～85℃ですが、時間の経過とともに風味は落ちますので、早めに飲み切ることをお勧めします。

**[抽出時間と温度]**

- 水は約40秒で沸騰を始め、ガラスの送水管から注水アームを通り、フィルターホルダーに断続してドリップされ、抽出が始まります。
  - 抽出温度 – 約92～96℃
  - 1ℓのコーヒーが出来上がる時間 – 6分
  - カラフェに抽出されたコーヒー温度 – 80～82℃
9. 抽出済のコーヒー粉は早めに捨て、ホルダー洗浄をお勧めします。
10. 使用後は必ずスイッチを OFF に切ってください。



**[自動電源シャットオフ機能]**

- 安全と節電のため、スイッチを切り忘れても2時間後に電源は OFF になります。





## CUP-ONE — 特徴

- 少量のコーヒーの抽出に適したフィルター  
ECBC規定の抽出時間4分に適合する設計です。  
[ご注意] フィルターホルダーの底にあるドリップホールは大変小さいので、目詰まりしないように付属のブラシでときどき清掃してください。
- 取り外しできるカップホルダー  
サイズの大きなマグなどでホルダーに入らないときは、取り外して使用できます。
- 回転式注水アーム(左下写真参照)  
フィルターにコーヒーを入れるときなどに便利です。
- 自動シャットオフ電源スイッチ  
タンクの水がなくなると自動的に電源がOFF(約3分半後)になります。



KBGC741 AO用  
紙フィルター#4  
(100枚入り)



CUP-ONE用  
紙フィルター#1  
(80枚入り)

[ご使用前に] 始めて使用する時と長時間使用していなかった場合は、コーヒーを入れずに水だけを入れ、スイッチをONにして1～2回内部を洗うことをお勧めします。

1. スイッチが OFF の位置になっていることを確認します。
2. 注水パイプを水タンク中央のガスケット(白色)に取り付けます。
  - パイプの長い方をガスケットの穴に、少し力を入れて止まるまで押し込みます。
3. 水タンクに、新鮮な水を表示目盛り(330ml)まで注ぎます。
4. フィルターホルダーに付属の紙フィルター #1をセットします。(P8 参照)
  - 市販のフィルターの場合は1×1サイズ(1～2人用)をご使用ください。
5. コーヒーは、マグ1杯(330ml)に対し18～21gフィルターに入れます。
  - 付属のマグを使わず、お好みのマグやカップを使用するときは、水の量に合わせてコーヒーの量を減らします。コーヒーは、水1ℓに対し60gの比率でフィルターに入れます。使用するコーヒーの挽き具合は中挽き、焙煎度は中煎りが標準ですが、お好みによりいろいろお試しください。
6. 注水パイプがフィルターホルダーの中心になるよう調整します。
7. 付属のマグをカップホルダーに乗せます。
8. 電源スイッチを ON に入れます。

約30秒で水が沸騰し、ガラスの送水管からパイプを通してフィルターに断続して熱湯がドリップされ、抽出が始まります。
9. タンクの水がなくなると、スイッチは自動的にOFFとなります。(約3分後)

[ご注意] スイッチが切れてもコーヒーはフィルター内に残り、抽出は1分ほど続きます。マグは、コーヒーが完全に落ち切るのを確認してから、カップホルダーから外してください。

## コーヒーの分量 / 仕様

美味しいコーヒーを楽しむための適切なコーヒーの分量は？  
水1ℓに対して60gが適正な割合です。

※ 付属の計量スプーンの容量は約8gです。

本体に記載されている水の容量目盛りは、普通のコーヒーカップ(約125cc)の杯数です。  
マグ(約250cc)を使用する場合は、半分にして計算します。

杯数		コーヒー粉	スプーン (約)	水の量	本体目盛り
コーヒーカップ (約125cc)	マグ (約250cc)				
2	1	15g	2杯	250cc	2
4	2	30g	4杯	500cc	4
6	3	45g	6杯	750cc	6
8	4	60g	8杯	1000cc	8
10	5	75g	10杯	1250cc	10

## 仕様

型番	KBGC741 AO	KB-300 CUP-ONE
本体サイズ	W325×D165×H357mm	W265×D165×H300mm
本体重量	2.5Kg	2.0Kg
消費電力	1050W	450W
電圧・周波数	100V(50/60Hz)	
水タンク容量	最大1250mℓ	最大330mℓ
コードの長さ	1.4m	
材質	本体：アルミニウム 水タンク：ASA フィルターホルダー：コポリエステル カラフェ：耐熱ガラス 計量スプーン：PS	本体：アルミニウム 水タンク：ASA フィルターホルダー：コポリエステル マグ：磁器 計量スプーン：PS
原産国	オランダ	

Ⓐ クリーニングを始める前には、必ずコンセントからプラグを抜いてください。

### [外側のクリーニング]

- 定期的に、湿った清潔な布で器具の表面を拭いて汚れを落としてください。
- 使用後は、その都度カラフェ・フィルターホルダーを中性洗剤で手洗いしてください。  
カラフェは食洗機で洗わないでください。

### [内部のクリーニング]

お使いのコーヒーマーカーは、使っているうちに内部の水路・タンク・ヒーターなどに水垢やミネラル分が付着しますので、定期的なお手入れが必要です。

- スケール(カルシウムなどのミネラル分)の除去

最適の状態を保つためには、定期的にスケールを落とす必要があります。専用のスケール除去剤が市販されていますが、クエン酸、もしくはご家庭にあるお酢でも簡単に落とすことができます。

\* ミネラルの沈殿物がモカマスターのヒーティングエレメントに堆積されると、水流を詰まらせる場合があります。温度と抽出時間に影響を与え、作動しなくなる場合もありますのでご注意ください。

\* スケールを除去する頻度は、地域水道水のミネラル成分の含有量により異なります。日本の水道水は軟水地域が多いので、堆積頻度は比較的低いといわれていますが、年に数回は落とす習慣をつけてください。

### [お酢を使って落とす方法]

1. タンク容量の1~2割のお酢をタンクに注ぎ、次に水をタンクの最大目盛りまで入れます。
  2. コーヒーを入れずにスイッチを ON にしてドリップさせます。これを2回繰り返します。
  3. 最後にお酢の匂いを取るために、水だけをタンクに入れ2回ドリップさせます。
- これで内部の水垢やミネラル分が分解されて清潔になり、水タンクの透明度も上がります。

## 故障かな?と思ったら

### KBGC 741 AO

このようなときは	考えられる原因	解決方法
コーヒーメーカーが作動しない ライトが点かない	電源が入ってない	コンセントにつながっているかどうか確認してください。
電源が入っているのに作動しない	ヒーター部分にスケールが蓄積・堆積している	お手入れの項目を参照してください。
抽出が完了した後も 保温プレートが ON になっている	保温ヒーターが作動している	手でスイッチをOFFにしてください。 モデルによって保温プレートに自動シャットオフ機能が付いています。
コーヒーの味が薄い・濃い	抽出時のコーヒー量が適切でない	ECBC の標準基準は水1ℓに対して コーヒー60gです。
	コーヒーの挽き方が合っていない	標準のグラインダーコーヒーを使用 してください。
抽出が終わるまでに 6分以上かかる	カルキ(ミネラル)が内部に付着している	お手入れの項目を参照してください。
水が落ちるのが非常に遅い	カルキ(ミネラル)が内部に付着している	お手入れの項目を参照してください。
ウォータリザーバのガラス チューブが曇っている	カルキ(ミネラル)が内部に付着している	お手入れの項目を参照してください。

### CUP-ONE

このようなときは	考えられる原因	解決方法
コーヒーメーカーが作動しない ライトが点かない	水がタンクに入っていない	水タンクに水を入れてください。
	電源が入っていない	コンセントにつながっているか どうか確認してください。
電源が入っているのに作動しない	ヒーター部分にスケールが蓄積・堆積している	お手入れの項目を参照してください。
フィルターホルダーから水が あふれる	フィルターホルダーが目詰りしている	フィルターホルダーをよく洗い穴が塞 がっていないことを確認してください。
抽出が終わるまでに4分以上かかる	カルキ(ミネラル)が内部に付着している	お手入れの項目を参照してください。
コーヒーの味が薄い・濃い	抽出時のコーヒー量が適切でない	ECBC によるマグ1杯の標準量は約 18~21gです。(水をタンクの水位線まで入れる場合)
	コーヒーの挽き方が合っていない	標準の中挽きコーヒーを使用します。
水が落ちるのが非常に遅い	カルキ(ミネラル)が内部に付着している	お手入れの項目を参照してください。
タンクやガラス送水管が曇っている	カルキ(ミネラル)が内部に付着している	お手入れの項目を参照してください。

## [保証書]

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※ 保証書に記入がない場合、あるいはご購入、支払いを証明するものがない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

形式：KBGC741 AO / KB-300 CUP-ONE	
保証期間	お買い上げの日より5年間 ※業務用は2年間
お客様	お名前 ご住所 〒 TEL ( )
販売店	店名・住所・TEL

## [無料修理規定]

- お買い上げ日から上記保証期間中に取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い上げの販売店または弊社が無料修理いたします。
  - 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示の上、お買い上げの販売店または弊社にご依頼ください。
  - 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
    - 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
    - お買い上げ後の器具の転倒・落下・衝撃などによる故障及び損傷。
    - 火災・地震・水害・落雷・その他の天地異変・公害による故障及び損傷。
    - 指定外電源(電圧・周波数)使用による損傷。
    - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
    - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、ご芳名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売などで購入され、それを証明する商品の送り状、支払明細書の提示がない場合。
  - 製品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用。
  4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
  5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
  6. お客様の個人情報の取り扱いについてお客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は当社商品のご説明への対応や修理及びその確認などに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にお問い合わせください。

株式会社コントラスト

〒142-0041 東京都品川区戸越5-14-17 ドウエル藤博 201

お客様相談窓口：03-3783-8899



Technivorm B.V Amerongen, Netherlands.  
[www.moccamaster.jp/product](http://www.moccamaster.jp/product)

Japan Agent : Planet International, Inc.